

別記様式第2号（その2の1）

教育課程等の概要															
(薬学研究科医療薬学専攻)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
医療社会薬学	ファーマコメトริกクス特論	1前		2		○			2		2			兼1	オムニバス
	レギュラトリーサイエンス特論	1後		2		○			3	1	2				オムニバス
	薬物相互作用解析特論	1後		2		○			2	1	3				オムニバス
	薬物療法・リスク評価学演習	1-3前		2			○		3	2	2			兼1	オムニバス
	医薬品評価・管理学演習	1-3後		2			○		2	1	3				オムニバス
	小計(5科目)	—		0	10	0	—			4	2	3	0	0	兼2
薬物治療設計学	処方設計学特論	1前		2		○			2	1					オムニバス
	最先端医薬品学特論	1後		2		○			3	1	1				オムニバス
	漢方医療設計学特論	1後		2		○			2	2					オムニバス
	薬物治療設計学演習	1-3前		2			○		5	3	1				共同
	依存性薬物学演習	1-3後		2			○		2	1					オムニバス・共同
	小計(5科目)	—		0	10	0	—			5	3	1	0	0	
予防薬学	衛生予防薬学特論	1前		2		○			3	1					オムニバス
	感染制御学特論	1後		2		○			1	2					オムニバス 共同(一部)
	分子標的予防学特論	1後		2		○			2	2	1				オムニバス
	臨床病態検査学特論	1前		2		○			2	1					オムニバス 共同(一部)
	プライマリ・ケア演習	1-3後		2			○		3	2	1				オムニバス 共同(一部)
	小計(5科目)	—		0	10	0	—			6	5	1	0	0	
医療基盤薬学	標的タンパク質と活性化剤及び阻害剤学特論	1前		2		○			6						オムニバス
	医療分子機能科学特論	1後		2		○			5						オムニバス
	疾病解析学特論	1後		2		○			5						オムニバス
	医療分子機能科学演習	1-3前		2			○		6	3	3				共同
	疾病解析学演習	1-3後		2			○		6	3	3				共同
	小計(5科目)	—		0	10	0	—			6	3	3	0	0	
共通	特別研究	1-4通	12					○	18	10	8				
	小計(1科目)	—	12					—	18	10	8	0	0		
合計(21科目)			—	12	40	0	—		18	12	8	0	0	兼2	
学位又は称号			博士(薬学)			学位又は学科の分野			薬学関係						
卒業要件及び履修方法						授業期間等									
【修了要件】 大学院に4年以上在学し、32単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。						1学年の学期区分			2期						
【履修方法】 共通科目区分の必修科目(特別研究)12単位に加え、特別研究を行う研究室が所属する科目区分から4単位以上(講義科目又は演習科目)、その他の授業区分からそれぞれ2単位以上(講義科目又は演習科目)、総計32単位以上を修得しなければならない。						1学期の授業期間			15週						
						1時限の授業時間			90分						